

食品危害に対する食品安全委員会の 初動対応について

平成20年10月29日

事故米穀の不正規流通事案の主な事象と食品安全委員会の対応①

月日	主な事象	食品安全委員会の対応
9/5 (金)	15:00 農林水産省プレス 三笠フーズ(株)が事故米穀を食用に転売していたこと、当該事故米穀には基準値以上の残留が認められたメタミドホス、アフラトキシンB1が検出されたものが含まれることを確認。農林水産省は同社に対し転売した事故米穀及び回収を要請 15:30 食品危害情報総括官会議幹事会	19:00 「メタミドホスの概要」「アフラトキシンB1の概要」をHPの重要なお知らせに掲載
9/8 (月)	農林水産省プレス 新たに判明した三笠フーズが商社から購入し転売した流通経路において、残留基準を超過したアセタミプリドを含む米が含まれることが判明	
9/9 (火)		17:00 「アセタミプリドの概要」をHPの重要なお知らせに掲載
9/10(水)	16:00 農林水産省プレス 全国一斉点検により、(株)浅井及び太田産業(株)が基準値を超える残留農薬が検出された事故米穀について使用目的以外に使用していたことを確認 16:30 消費者安全情報総括官会議	
9/11 (木)	鹿児島県プレス 非食用の事故米穀の不正流通に係る焼酎の追加検査結果を公表 20検体の焼酎についてアフラトキシンB1は陰性。またメタミドホス、アセタミプリドは不検出	14:00 食品安全委員会第254回会合 農林水産省から概要報告。本事案に対し委員長が発言。 { ・既に評価を終えているアセタミプリドとメタミドホスについては、一日摂取許容量に比べても、事故米に含まれている農薬の量は十分に低いレベルであり、健康に悪影響が出る心配はない ・アフラトキシンB1については、調査結果が判明後報告して欲しい 20:00 「メタミドホスの概要について」「アセタミプリドの概要について」に健康への悪影響に関するQ&Aを追加し、HPで公開
9/16(火)	13:00 内閣府、厚生労働省、農林水産省共同記者会見 総理指示により、政府一体となって対応することとし「事故米穀の不正規流通に関する今後の対応について」公表 副大臣をヘッドに関係府省の担当官をメンバーとする「事故米穀の不正規流通に関する対応検討チーム」を設置 農林水産省プレス 「事故米穀の不正規流通に関する調査結果の中間報告について」公表 関係企業数が約370社に及ぶことが判明、関係企業等の名称を公表	

事故米穀の不正規流通事案の主な事象と食品安全委員会の対応②

月日	主な事象	食品安全委員会の対応
9/17 (水)	14:30 事故米穀の不正規流通に関する対応検討チーム第1回会合	11:00 アフラトキシンB1について、海外の評価状況並びに今後総アフラトキシンとして食品安全委員会で食品健康影響評価を行っていくことを、「アフラトキシンB1の概要について」に追加
9/18 (木)	17:00 事故米穀の不正規流通に関する対応検討チーム第2回会合	食品安全委員会第254回会合(9/11)における事故米穀に関する議事録抜粋を、その他当該案件に関わる情報とともにHPの重要なお知らせに掲載
9/19 (金)	17:00 事故米穀の不正規流通に関する対応検討チーム第3回会合 18:00 事故米穀の不正規流通問題に関する有識者会議第1回会合	
9/21 (日)	17:30 事故米穀の不正規流通に関する対応検討チーム第4回会合	
9/22 (月)	事故米穀の不正規流通に関する対応検討チームによる「事故米穀の不正規流通事案に関する対応策緊急取りまとめ」を公表 11:30 消費者安全情報総括官会議	
9/24(水)		14:00 「事故米穀を問う会」(主婦連合会・全国消費者団体連絡会主催)に農林水産省・厚生労働省とともに出席。ADIや委員会の取り組み等を説明。
9/25(木)		14:00 食品安全委員会第255回会合 「事故米穀の不正規流通事案に関する対応策緊急取りまとめ」について事務局から報告 18:00 一日摂取許容量(ADI)に関する解説資料をHPに掲載
9/30 (火)	10:00 (独)酒類総合研究所プレス 事故米を使用して製造された可能性がある酒類等の分析結果について公表。事故米を使用して製造された可能性のある焼酎21点、清酒5点及び依頼のあった焼酎57点についてメタミドホス、アセタミプリド、アフラトキシンB1を検査した結果、清酒一点から定量限界以下のアセタミプリドを検出。それ以外は全て不検出。	
10/2 (木)		14:00 食品安全委員会第256回会合 「事故米穀の不正規流通について」事務局から報告

中国における牛乳等へのメラミン混入事案の主な事象と食品安全委員会の対応

月日	主な事象	食品安全委員会の対応
9/11(木) ～		中国におけるメラミンが不正に混入された乳幼児用調製粉乳が原因と思われる乳幼児の腎結石等の被害について中国衛生部HPから情報探知・情報収集開始
9/19(金)		17:30 「メラミンについて」(概要資料)HPTピックス欄に掲載
9/20(土)	夕刻 厚生労働省プレス 中国から輸入した加工食品の原材料として、メラミンの混入が確認された製造者の牛乳を用いていたことが確認され、事業者が自主回収する旨発表 17:00 消費者安全情報総括官会議幹事会	
9/21(日)		14:00 「メラミンについて」(概要資料)を重要なお知らせに再掲載
9/24(水)	21:00 丸大食品(株)記者会見業務用クリームパンダからメラミン不検出	
9/25(木)		14:00 食品安全委員会第255回会合において事務局から概要を報告
9/26(金)	20:00 厚生労働省プレス発表 高槻市、大阪府の検査並びに丸大食品(株)の自主検査において加工食品からメラミン検出(最大検出値 37.0 mg/kg) 厚生労働省は高槻市に、食品衛生法第54条に基づき、事業者に対し当該食品の回収命令を指示。また中国から輸入される乳及び乳製品、これらを原材料とする加工食品について検査命令。	22:30 加工食品からのメラミン検出を受け、EFSAの声明でのTDIを基にした試算値をHPに掲載 24:00 臨時メールマガジン発行(HPからの情報提供について)
10/2(木)		14:00 食品安全委員会第256回会合 事務局から概要を報告。メラミンの毒性などを確認するため、メラミン、シアヌル酸等に関する科学的知見を広く収集・整理し、委員会に報告するよう委員長から事務局へ指示
10/9(木)		14:00 食品安全委員会第257回会合 事務局で現時点での科学的知見を収集・整理した「メラミン等による健康影響について」を報告 22:15 「メラミン等による健康影響について」をHPで公開
10/16(木)	17:00 厚生労働省プレス発表 中国産乾燥鶏卵からメラミン検出(検出値2.8-4.6ppm) 17:45 消費者安全情報総括官会議において関係府省情報共有	

中国産冷凍いんげんからの農薬の検出事案の主な事象と食品安全委員会の対応

月日	主な事象	食品安全委員会の対応
10/14 (火)	夕刻 厚生労働省から情報提供 八王子市保健所から中国産冷凍いんげんについて、異味、異臭がし、舌のしびれとむかつきがあったとの苦情が寄せられ、現在調査中、また未確定だがジクロルボスが検出されたとの情報	厚生労働省からの情報提供を受け、事実確定後の対応のため、HPで公開中の「ジクロルボスの概要について」「ジクロルボスのハザード情報シート」を確認
10/15 (水)	0:30 東京都プレス発表 八王子市保健所に寄せられた中国産冷凍いんげんの苦情について、東京都健康安全研究センターの検査の結果、ジクロルボスを検出(6,900ppm) 1:00 厚生労働省プレス発表 八王子市保健所からの報告及び厚生労働省の対応について ①国民に対し当該製品を摂食しないよう注意喚起、②自治体を通じ輸入者・販売者に対し当該製品の販売を見合わせ、③同様の事案の報告を要請、④当該製品の製造者からの食品の輸入手続きを保留	1:45 厚生労働省の発表を受け、「ジクロルボスの概要について」「ジクロルボスのハザード情報シート」を、厚生労働省のプレス発表資料とともにHPトップページの重要なお知らせに掲載 2:55 臨時メールマガジン発行(HPからの情報提供について)
10/16(木)	17:45 消費者安全情報総括官会議において関係府省情報共有	14:00 食品安全委員会第258回会合 事務局から概要と対応状況を報告

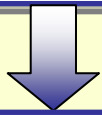
緊急時における情報提供に係る今後の課題

緊急時における委員会の情報提供の基本的な対応について、更なる充実のための取組が必要

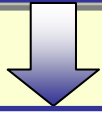
【緊急時の情報提供の基本的な対応】

迅速に対応

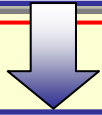
事案発生（関係省プレス）



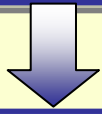
概要シートのHP公開



臨時メルマガ等での連絡



科学的知見の整理・提供



必要に応じ委員長談話など

【対応検証のポイント】

○迅速性の向上

迅速な情報提供のためには、事前の情報把握で体制を整えることが重要

- ・中国産冷凍いんげんの事案：
厚労省からの事前情報提供により、厚労省プレスから45分後にHP掲載
- ・中国における牛乳へのメラミン混入事案： 平時からの海外情報収集により、国内輸入品への混入に関する厚労省プレスの前日にHP掲載

○周知性の向上

情報公開状況をメルマガ等で周知することによる効果

- ・食品安全委員会HPトップページの週間閲覧数
3/30～9/6 平均アクセス件数 9,485件／週
9/7～10/16 平均アクセス件数 17,294件／週
（※最大アクセス：9/21～9/27 21,945件／週）
- ・自治体プレスに食安委の情報が引用される事例が増加

○情報提供内容の充実

公開後も、最新の科学的知見を踏まえ、情報更新のあり方、問い合わせ等への対応

【体制強化のため必要な取組】

○情報共有のための内外の関係機関との連携強化、日頃の情報分析の強化

○事案の内容や状況に応じたレベルで情報提供を行うための基準策定

○HPの更新、臨時メルマガの配信等について、緊急時に迅速に対応できる体制整備

○必要な場合にはメディア説明会などの実施を検討

○科学的知見を整理した資料のほか、理解を助ける補足資料を必要に応じ添付

○新たに科学的知見が得られた場合における、適切な情報提供の方法を訓練などを通じて検証

(参考)平成20年度における食品危害事案に対する食品安全委員会の情報提供の状況

事 案	発生時期	食品安全委員会からの第一報の内容	その後の情報の追加状況
清涼飲料水への異物混入事案	H20.4～	概要シートの公開(グリホサート)	なし
焼き肉のタレへの除草剤混入事案	H20.7～	概要シートの公開(グリホサート)(再掲載)	なし
事故米穀の不正規流通事案	H20.9～	概要シートの公開 (メタミドホス、アセタミプリド、アフラトキシンB ₁)	Q&Aの追加、ADIIについての解説資料の追加
中国におけるメラミン混入事案	H20.9～	概要シートの公開(メラミン)	「メラミン等による健康影響について」の追加
つぶあんからの化学物質検出事案	H20.10～	概要シートの公開(トルエン、酢酸エチル)	なし
中国産冷凍インゲンからの農薬検出事案	H20.10～	概要シート、ハザード情報シートの公開 (ジクロロボス)	なし
即席カップめんからの化学物質検出事案	H20.10～	関係省庁等の情報ヘルリンク (<i>p</i> -ジクロロベンゼン、ナフタリン)	なし
揚げビスケットへの異物混入事案	H20.5	対応なし	—
チンゲンサイの残留農薬の基準値超過 (アセフェート、メタミドホス)	H20.10	対応なし	—
ハム製造工場で使用している一部地下水源からのシアン化合物等の検出事案	H20.10～	対応なし	—

事案の内容や状況に応じた情報提供を行う基準策定のための検討項目例(たたき台)

①当該事案に対する情報提供の必要性について

- ・健康被害の報告状況
- ・最終製品(食品)からの危害物質の検出状況
- ・リスク管理機関の当該事案に対する対応状況

③補足情報の追加を行う判断について

- ・被害の拡大状況
- ・新たな科学的知見の入手状況
- ・消費者等からの要望状況
- ・社会的影響の状況

②提供を行う情報の種類の決定について

- ・健康影響評価の状況
- ・諸外国での評価状況
- ・関係省庁からの情報提供状況